

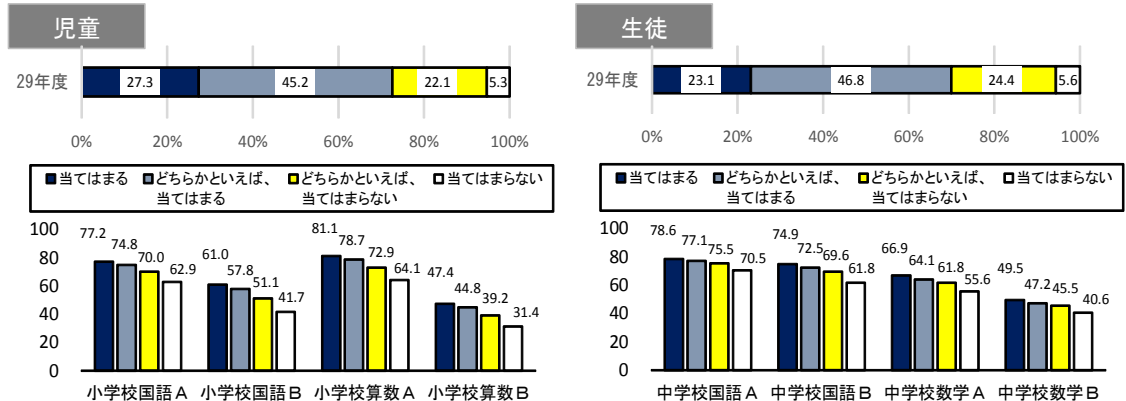
## 5 質問紙と学力のクロス分析

### (1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

- 次の質問紙項目について肯定的な回答をしている児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。
- 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う (58、60)
  - 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う (38、40)
  - ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある (4)
  - 学校のきまり(規則)を守っている (49、51)
  - 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答(最後まで解答を書こうと努力)しましたか (77、79)
  - 今回の算数(数学)の問題について、(解答を)言葉や数、式を使って、わけや求め方を書く(説明する)問題がありましたが、どのように解答(最後まで解答を書こうと努力)しましたか (88、90)

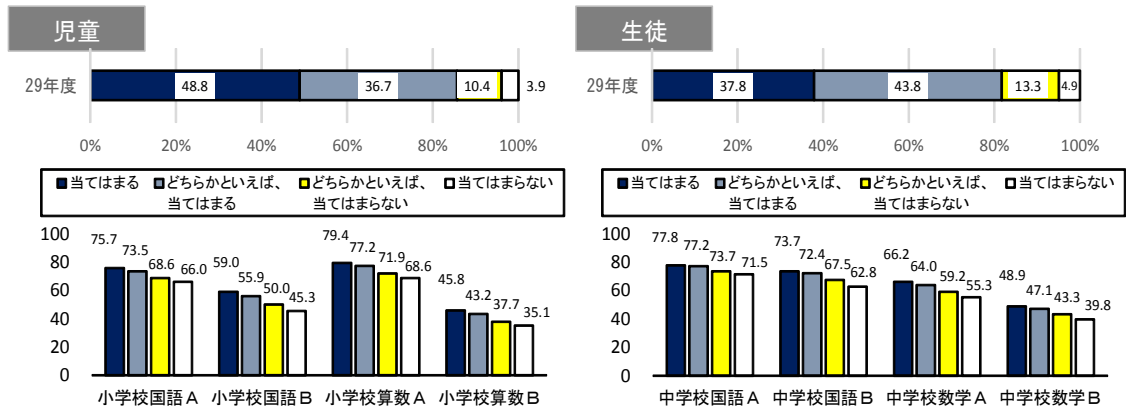
主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方

授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う (58、60)



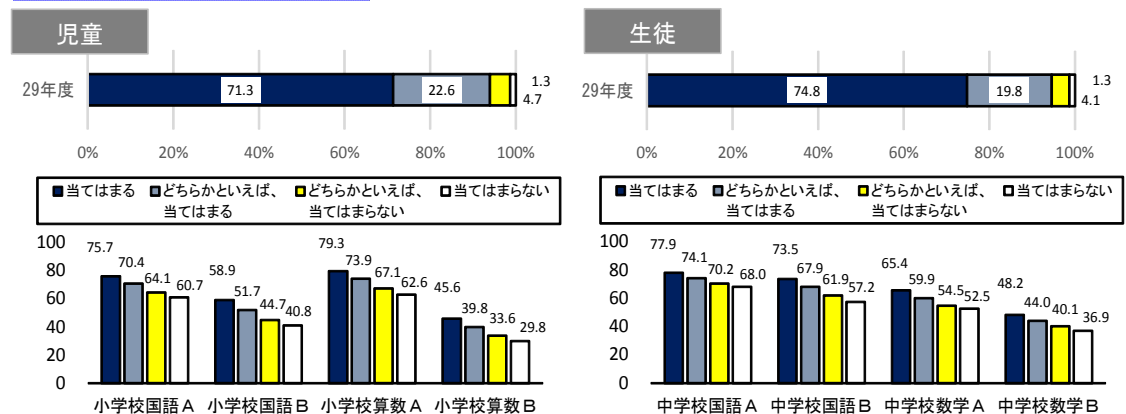
主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う (38、40)



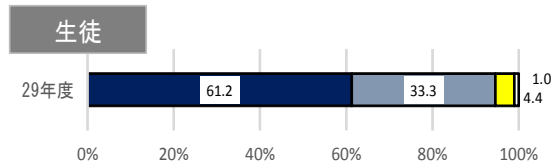
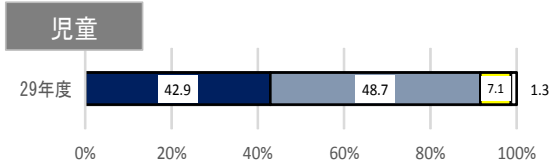
挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等

ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある (4)



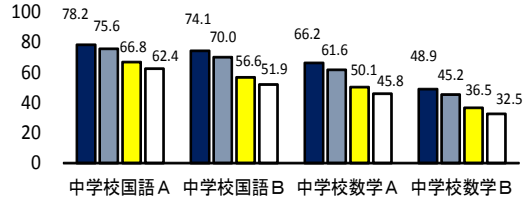
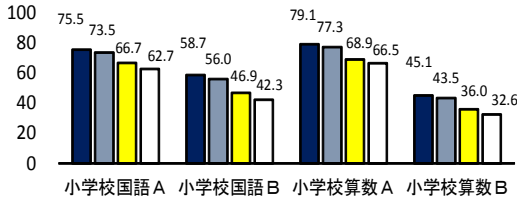
挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等

学校のきまり（規則）を守っている（49、51）



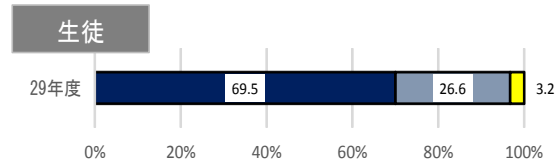
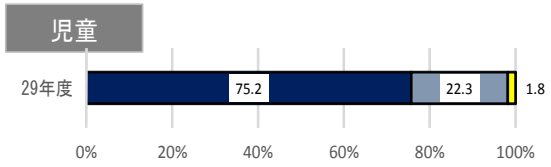
■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない



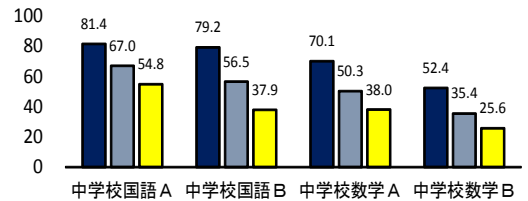
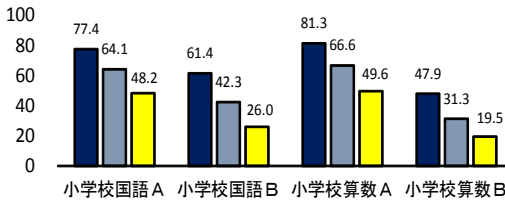
学習に対する関心・意欲・態度（国語）

今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました。どのように解答（最後まで解答を書こうと努力）しましたか（77、79）



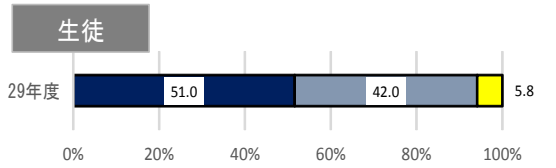
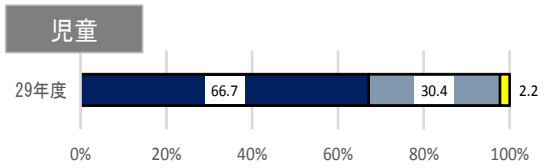
■全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した  
■書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあつた  
■書く問題は全く解答しなかった

■全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した  
■書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあつた  
■書く問題は全く解答しなかった



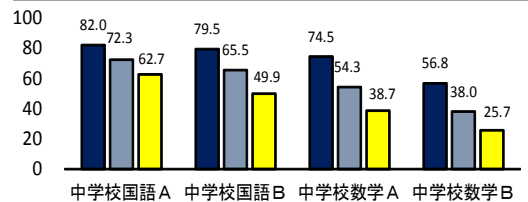
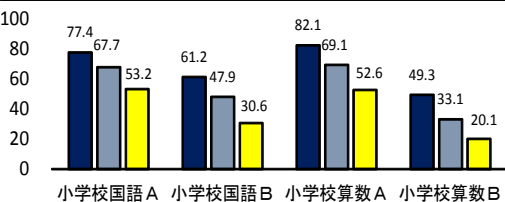
学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）

今回の算数（数学）の問題について、（解答を）言葉や数、式を使って、わけや求め方を書く（説明する）問題がありました。どのように解答（最後まで解答を書こうと努力）しましたか（88、90）



■全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した  
■書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあつた  
■書く問題は全く解答しなかった

■全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した  
■書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあつた  
■書く問題は全く解答しなかった



※ 児童生徒質問紙と学力の関係については、「平成29年度全国学力・学習状況調査報告書」（文部科学省 国立教育政策研究所）に掲載された項目を踏まえ、本道として注目すべき項目のうち、学力と一定の関係が見られるものについて、教科の平均正答率とのクロス分析を掲載

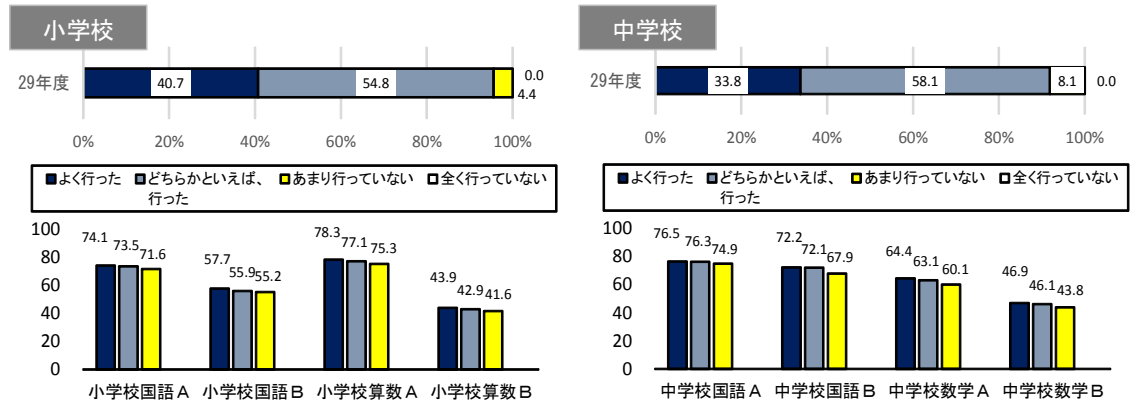
## (2) 学校質問紙と学力のクロス分析

○ 次の質問紙項目について肯定的な回答をしている学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

- ・各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた (35)
- ・各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた (49)
- ・指導計画について、言語活動に重点を置いて作成している (27)
- ・学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている (107, 105)
- ・学習規律 (私語をしない、話している人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど) の維持を徹底した (48)

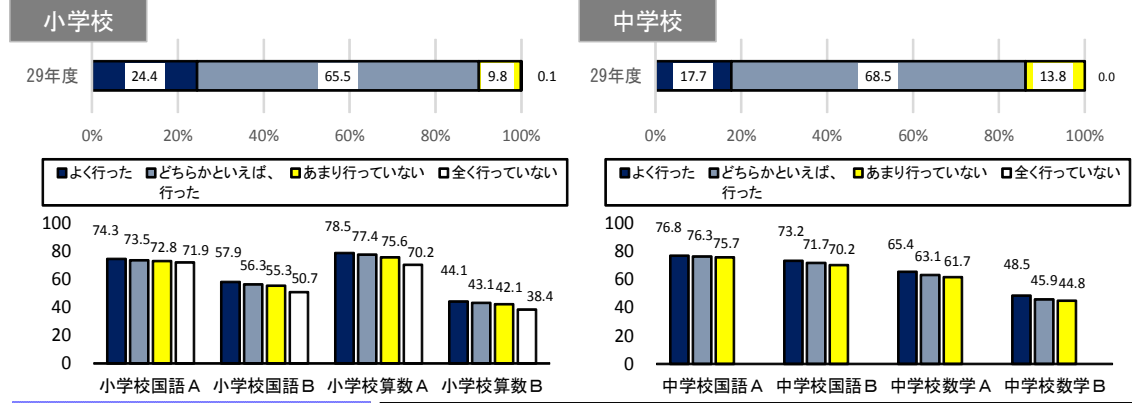
主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方

各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた (35)



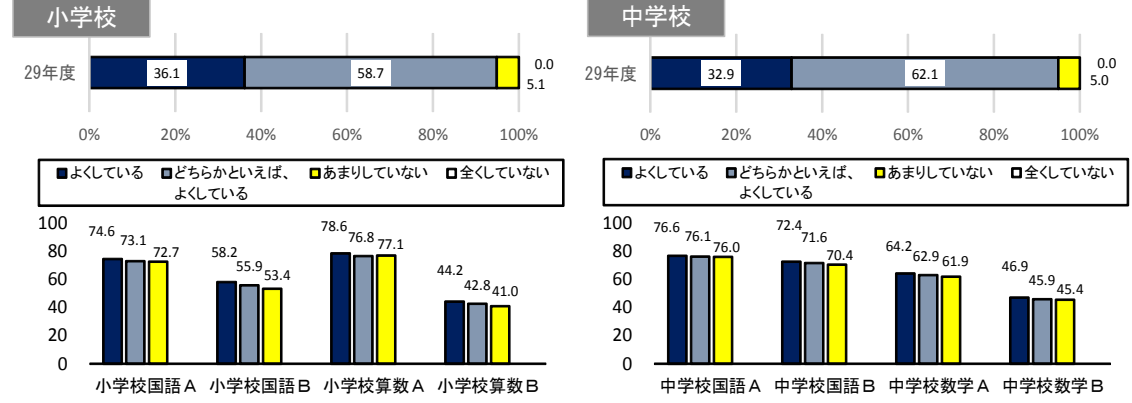
主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方

各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた (49)



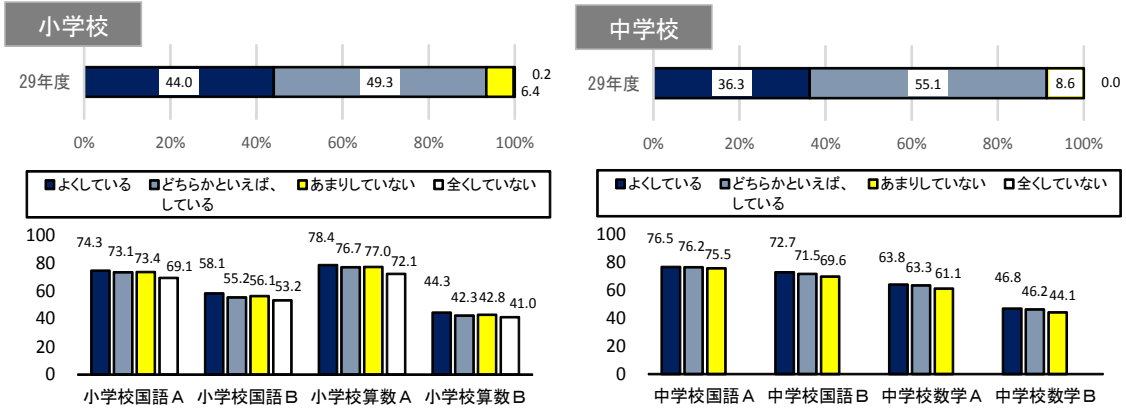
カリキュラム・マネジメントに関する取組状況

指導計画について、言語活動に重点を置いて作成している (27)



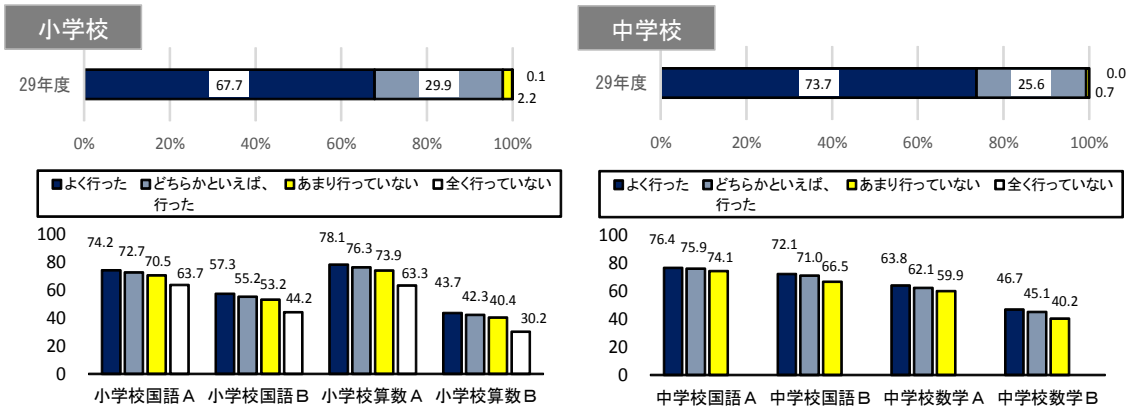
## 教職員の資質能力の向上

学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている (107、105)



## 挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等

学習規律（私語をしない、話している人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底した (48)



※ 学校質問紙と学力の関係については、「平成29年度全国学力・学習状況調査報告書」(文部科学省 国立教育政策研究所)に掲載された項目を踏まえ、本道として注目すべき項目のうち、学力と一定の関係が見られるものについて、教科の平均正答率とのクロス分析を掲載

## (3) 生徒質問紙と学力のクロス分析

○ 部活動の時間について、「1時間以上、2時間より少ない」と回答している生徒の平均正答率が最も高い傾向が見られる。

## 学校生活等

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりの部活動の時間（21（中学校のみ））

